

2022年参议院選挙の女性新人候補者への支援メニューについて

I. 女性候補者支援チームが実施する支援策

(主旨)

女性候補者支援チームでは、希望する2022年参议院選挙女性新人候補予定者を対象に、女性が個々に抱える課題についての問題解消に向けた支援環境を整備し提供する。

(1) 県連、女性新人候補者へのヒアリング

県連の状況を把握し、対応可能な内容を共有する。女性新人候補には、必要な支援は何かを聞き取る。

(2) メンター制度の導入

支援チームメンバーが女性新人候補者の担当議員となり、悩みや課題を伴走型の支援で解決する。

(3) 女性候補者研修プログラムの実施

政策に関する知識や、演説や自己PRに必要とされるスキルとノウハウを身につけ、候補者に自信を深めてもらうための研修プログラムを提供する。また、研修を通じて候補者間のネットワークの形成を目指す。

(4) ケアラー支援制度の導入

保育・介護・障がい・疾病などの援助を必要とする親族等に対し候補者自身が世話や援助を行っている場合、また、家事などを日頃から担っている場合、候補者の負担を軽減させ、活動に専念できる状態をサポートするための支援を実施する。

(5) ハラスメント、メンタルケアへの対応

- ハラスメント委員会に関する説明
- ハラスメント相談窓口の設置 soudan@cdp-japan.net
- ハラスメント講習会の開催（候補者選対関係者を対象に）

以上